

9月のできごと

早来中大活躍 女子ソフトテニス部全道大会3位入賞・茂地君カヌーで国体へ

9月2日 北海道中学校ソフトテニス大会で3位に入賞した早来中女子ソフトテニス部と国体カヌーの部に出場が決定した茂地龍哉君が瀧町長を訪れました。



惜しくも全国大会出場の切符は逃したものの、ソフトテニス部員は「良い成績を残すことができたのもサポートしてくれた先生や親のおかげです。とても感謝しています」と大会を振り返りました。また中学生で国体カヌーの部にペアで出場する茂地君は、「カヌーを始めて1年だけど、もっと上に行けるように頑張りたい」と意欲を見せていました。

戦没者を追悼

9月3日 安平町戦没者追悼式が追分公民館を会場に開催されました。

合併時に追分地区・早来地区の戦没者のうち130名が現在の名簿に引き継がれて実施されていますが、それ以上に町内ゆかりの方の命が奪われています。

現在は遺族らの高齢化も進み、本年の追悼式参加の遺族の数も65名となりましたが、戦没者への慰霊の気持や戦争の過ちを二度と繰り返さぬように祈る気持の大きさは変わるものではありません。



1万3千キロの彼方から帰還

ハイチ派遣隊員慰労会

1月の大地震で被害を受けたハイチの復興支援より帰還した隊員への慰労会が、9月4日陸上自衛隊早来燃料支処で実施されました。

留守を守っていた家族らと一緒に招かれた3名の隊員からは、厳しい暑さのハイチの経験は、苦勞の多さ以上に任務の達成感を感じ、現地の人や各国救援隊との交流など貴重な体験であったとの報告がありました。

ビデオを見ながらの昼食では、緊張がほぐれた笑顔で家族や同僚に任務報告の続きが行われていました。



安平町自衛隊協力会からの記念品贈呈

D51の「でいっち」?

写真は、かつて国鉄で活躍した蒸気機関車D51ですが、鉄道の町追分にちなんで9月4日「でいっち」と銘打ったお祭が開催されました。

お祭では有名な駅弁の販売や、町内商店の物販、野菜の詰め放題などのイベントに加えてSLのビデオ上映のほか鉄道資料館の特別開放も行われました。

鉄道と地域にこだわった初めてのお祭りでした。



町の良さ・人の良さを感じて欲しい

婚活ツアー

町のPRをメインに「良かったら仲良くなつて」といった控えめな婚活ツアー。「そば哲」さんのそば打ちが目玉体験です。

町内外から集まった参加者にはそば打ち経験者はいないようでしたが、松平さんの準備や説明が丁寧でみなさんは意外と手際よくそばづくりを体験しておいしさも味わうことができました。

このあとの交流会でも安平町の特産品が当たるクイズ大会やビンゴ大会が行われ、町の良さは十分感じる事ができたと感じますが、お相手の気持ちを感じた方はいたのでしょいか?

